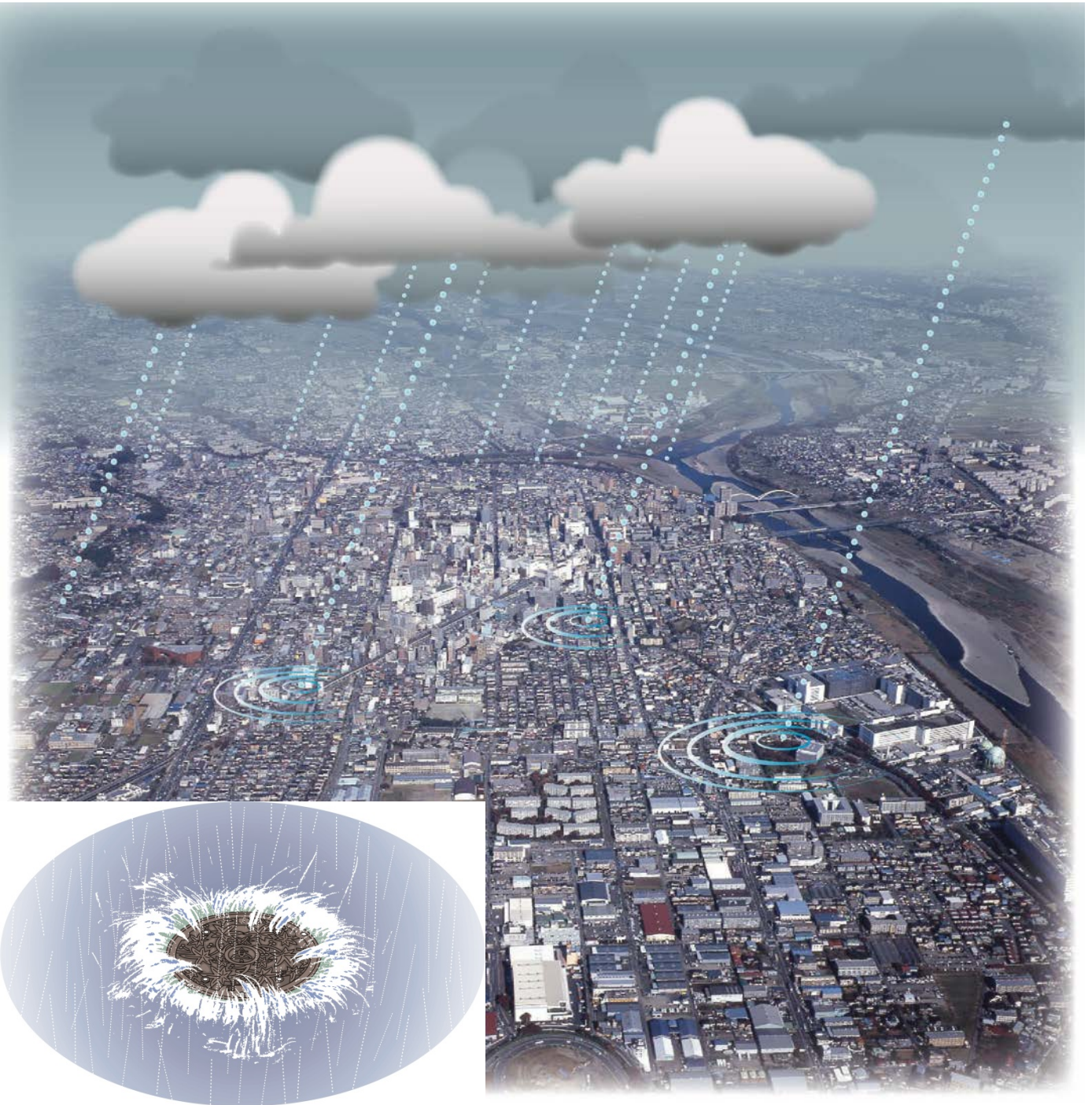


# 厚木市

ないすい

## 内水(浸水)ハザードマップ



お問い合わせ: 厚木市 河川みどり部 下水道施設課

電話番号: 046-225-2370 FAX: 046-222-8749

メールアドレス: 5300@city.atsugi.kanagawa.jp

市ホームページ: <http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/index.html>



# 内水(浸水)ハザードマップの使い方

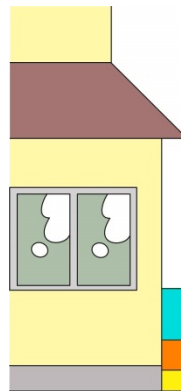


## ないすい

## ①内水(浸水)ハザードマップの見方

内水(浸水)ハザードマップでは、排水施設の能力を越える大雨によって、雨水が排水しきれずに発生する浸水を想定しています。浸水深の目安は右の図に示すとおりです。

現在、お住まいの周りで想定される浸水の予測状況や避難場所までのルート選定に御活用ください。



想定浸水深の目安

50cm~1m

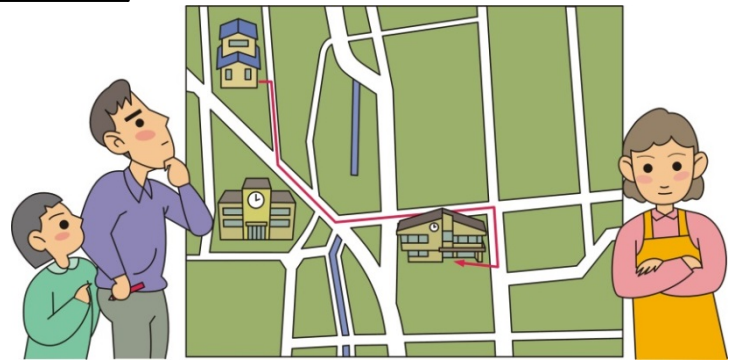
20cm~50cm

0cm~20cm

## ②避難場所の確認

大雨や夜間は視界が悪いことを想定し、安全な避難ルートや最寄りの避難場所等を事前に確認しておきましょう。

内水(浸水)ハザードマップに矢印を記入しておく、いつも確認することができます。



## ③家族での情報共有

日ごろから持ち物チェックリストの確認や集合場所等を家族で話し合い、家族の間で情報を共有しておきましょう。

## ④避難時の持ち物のチェック

持ち物チェックリストを基に事前に避難の準備を行い、緊急時に速やかに持ち出せるようにしましょう。



# 気象情報と雨の降り方

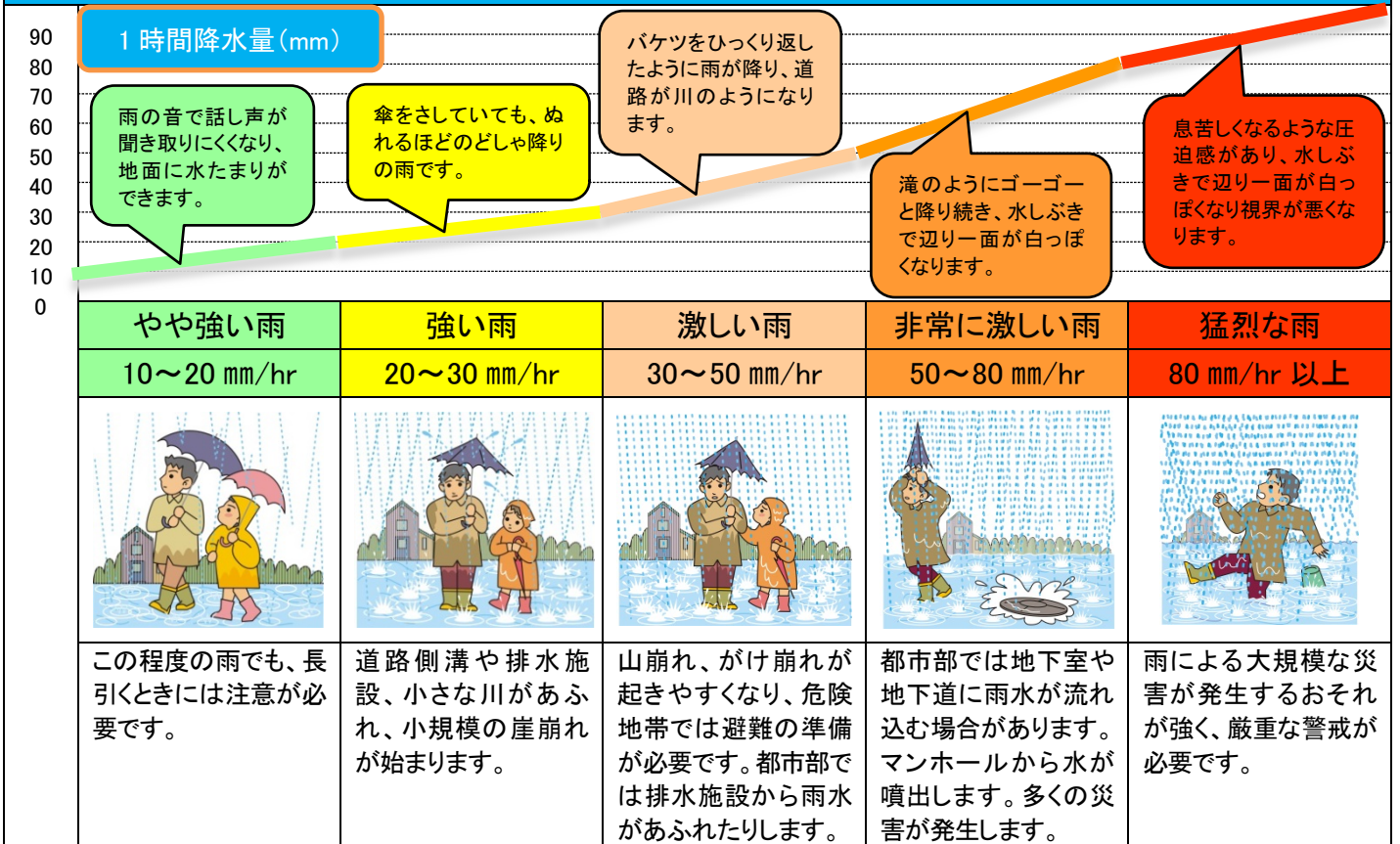


## ①特に注意が必要な気象情報

名称	内容	発表基準
大雨注意報	大雨や洪水によって、災害が起こるおそれのある場合に大雨又は洪水注意報が発表されます。	1時間雨量 30mm(平地地)
洪水注意報		1時間雨量 40mm(平地地以外)
大雨警報	大雨や洪水によって、より重大な災害が起こるおそれのある場合に大雨又は洪水警報が発表されます。	1時間雨量 50mm(平地地)
洪水警報		1時間雨量 60mm(平地地以外)
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される、又は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に大雨特別警報が発表されます。	

## ②雨の強さ・風の強さ

### 雨の強さ



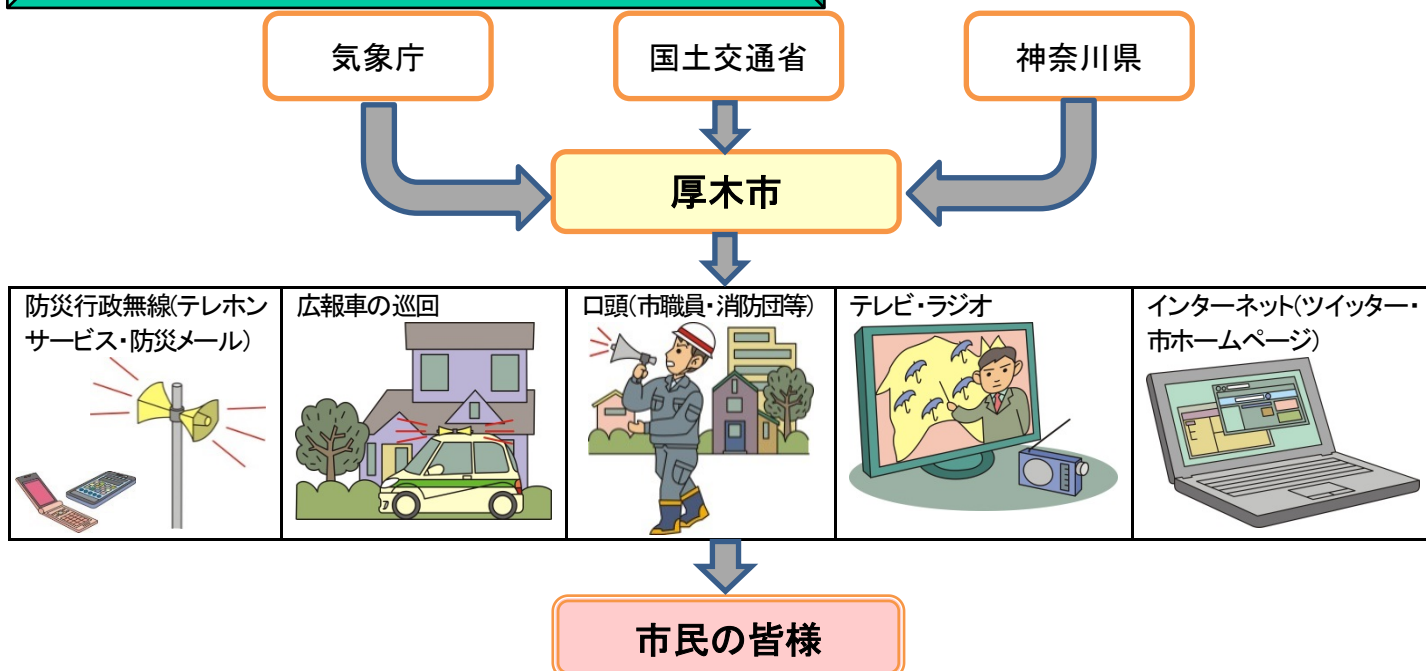
### 風の強さ(平均風速)

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
10m/s~15m/s	15m/s~20m/s	20m/s~25m/s	25m/s~30m/s
30m/s 以上			
風に向かって歩けにくくなります。傘がさせなくなります。	風に向かって歩けません。転倒する人も出てきます。	小枝が折れて、飛ばされます。	樹木が根こそぎ倒れ始めます。
			屋根が飛ばされたり、木造住宅の倒壊が始まります。

# 避難情報の取得方法






## ① 避難情報の種類と伝達経路



## ② 発令のタイミングととるべき行動

区分	発令のタイミング	市民の皆様のとるべき行動
避難準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○要援護者等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市からの避難情報等に注意し、家族等との連絡、非常用持ち出し品の用意等、避難準備を始めてください</li> <li>○お年寄りや小さいお子さん、体の不自由な方等、特に避難行動に時間を要する方のいる家庭、災害危険度が高い地域にお住まいの方は避難を始めてください</li> </ul>
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画された避難所への避難を始めてください</li> <li>○避難時には、隣近所で声を掛け合い、助け合って避難しましょう</li> <li>○避難時は、浸水箇所や土砂災害に注意しましょう</li> </ul>
避難指示	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況</li> <li>○堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況</li> <li>○人的被害の発生した状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了させましょう</li> <li>○まだ、避難していない対象住民は、直ちに避難をしてください</li> <li>○浸水等の影響により避難ができない場合は、近くの丈夫な建物の2階以上に避難する等、生命を守る最低限の行動を取ってください</li> </ul>

## ③ 情報の入手先

項目	入手先			
情報・QRコード	市ホームページ 	気象庁 	国土交通省川の防災情報 地域選択(XRAIN) 	国土交通省防災情報提供センター 
URL	<a href="http://www.city.atsugi.kanagawa.jp">http://www.city.atsugi.kanagawa.jp</a>	<a href="http://www.jma.go.jp/jma/index.html">http://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>	<a href="http://www.river.go.jp/xb-andradar/">http://www.river.go.jp/xb-andradar/</a>	<a href="http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/">http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajoho/</a>

ないすい

# 内水氾濫のメカニズム

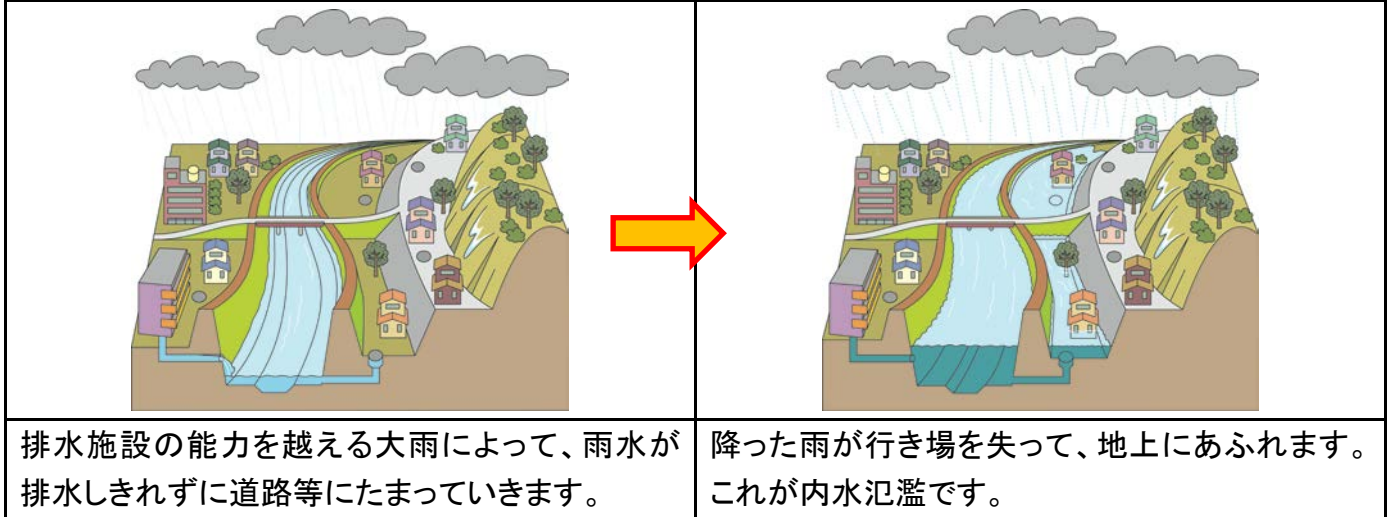


ないすい

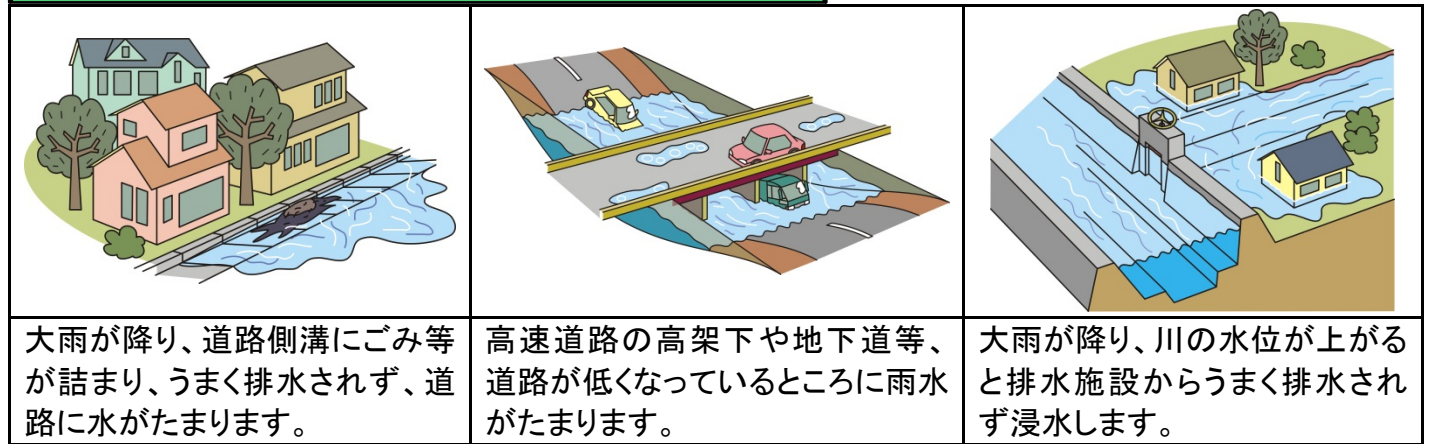
## ①内水氾濫が起こるまで

排水施設の能力を越える大雨によって、雨水が排水しきれずに道路等にたまっていきます。こうして降った雨が行き場を失って、地上にあふれる現象を「内水氾濫」といいます。

内水(浸水)ハザードマップでは、この「内水氾濫」を想定した浸水範囲を掲載しています。



## ②予想される災害

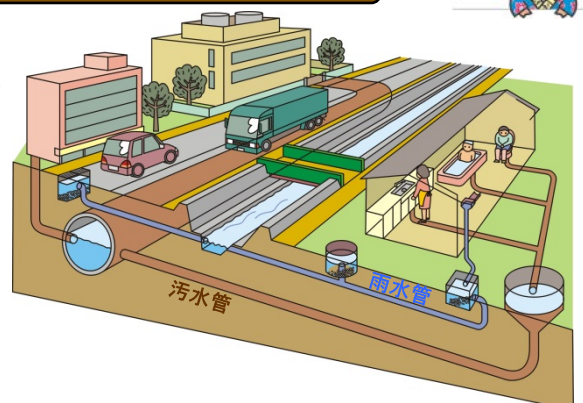


# 下水道の役割



下水道は、雨水による市街地の浸水を防除するとともに、トイレの水洗化や汚水の排除をすることにより生活環境を改善し、健康で文化的な生活を営むための基盤となる施設です。

また、海、河川、湖沼等公共用水域の水質を保全するためにも欠かせない施設です。



# 非常用持ち出し品チェックリスト



避難時の持ち出し品は日ごろから準備し、すぐに持ち出せるようにしましょう。

非常時持ち出し袋は両手の空リュックサックが便利です。

家族の誰もがすぐ持ち出せるように、分かりやすい場所に保管しましょう。

<input type="checkbox"/> ハザードマップ 	<input type="checkbox"/> 飲料水 	<input type="checkbox"/> 非常食 	<input type="checkbox"/> 救急医療品・常備薬 	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・電池 
<input type="checkbox"/> 懐中電灯・電池 	<input type="checkbox"/> 現金・貴重品 	<input type="checkbox"/> 預金通帳・印鑑 	<input type="checkbox"/> 免許証・保険証 	<input type="checkbox"/> タオル、下着・靴下 
<input type="checkbox"/> ヘルメット 	<input type="checkbox"/> 軍手 	<input type="checkbox"/> 靴・スリッパ 	<input type="checkbox"/> ろうそく、マッチ・ライター 	<input type="checkbox"/> ロープ 
<input type="checkbox"/> ティッシュ 	<input type="checkbox"/> 洗面用具 	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ 	<input type="checkbox"/> 生理用品等 	<input type="checkbox"/> ビニール袋・ポリ袋 
<input type="checkbox"/> 子供用品 	<input type="checkbox"/> 介護用品 	<input type="checkbox"/> 衣類 	<input type="checkbox"/> 雨具 	<input type="checkbox"/> 携帯電話・スマートフォン 
<input type="checkbox"/> 笛 	<input type="checkbox"/> メモ帳 	<input type="checkbox"/> 簡易食器 		
<input type="checkbox"/> その他				

# 家庭でできる浸水対策(自助対策)



ごみ袋による簡易水 <sup>すい</sup> のうの方法	止水板による方法	
<p>40リットル程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れ中袋をひもで縛り、外袋もひもで縛ります。段ボール等に入れると持ち運びも便利で、設置も簡単です。</p>	<p>簡易水<sup>すい</sup>のうを作り、長めの板等と組み合わせて利用し、浸水を防ぎます。</p>	
ポリタンクとレジャーシートによる方法	プランターとレジャーシートによる方法	吸水性ゲル水 <sup>すい</sup> のうによる方法
<p>10リットル又は、20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。</p>	<p>土を入れたプランターをレジャーシートで巻き込み使用します。</p>	<p>土のうの代替として市販の吸水性ゲル水<sup>すい</sup>のうを使用します。コンパクトですが、水を吸うと膨張します。</p>
思わぬ場所からの浸水の防止		地下室への日ごろの準備
<p>浸水時には、洗濯機やお風呂の排水口やトイレ等から下水が逆流することがあります。水<sup>すい</sup>のうでふさぎ対応しましょう。</p>		<p>地下室がある建物では、土のうや板等を事前に準備しておきましょう。</p>
平常時における雨水ます周辺の清掃		排水設備の点検
<p>雨水ますの取水口が落ち葉やごみで詰まると、道路冠水や浸水の原因となります。雨水ますの清掃に御協力をお願いします。</p>		<p>雨水ますやL字側溝の上に車乗り入れブロック等を置かないようにしましょう。</p>

# 避難するとき時の心得



## ①知っておきたい4つの心得

避難が必要な場合でも、知識を持たずに行動すると、かえって危険を招いてしまう場合があります。事前に災害の情報や地域の状況を確認することで、安全で的確な避難を心掛けましょう。

### その1 情報収集

テレビ、ラジオ、携帯電話、防災行政無線、広報車等から情報を集めましょう。



### その2 動きやすい服装

動きやすい服装にし、2人以上で避難しましょう。  
車での避難は浸水で動けなくなることがあるので、徒歩で避難しましょう。



### その3 足下にも注意

冠水した道を歩く際には、側溝や水路、マンホールに十分注意しましょう。  
動きやすいスニーカー等の運動靴をはきましょう。



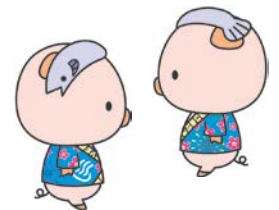
### その4 無理な避難の回避 (水平避難から**垂直避難**へ)

もし逃げ遅れたときには、無理に避難せず、**2階以上等**、屋内の安全な場所に避難しましょう。



## ②よく周りを見渡すと

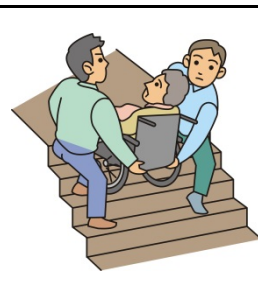
災害時、周りには自力ですぐに避難できない人がいます。みんなで支えられるよう、助け合いの気持ちを大切にしましょう。



妊婦・子供



高齢者



体の不自由な方



目・耳の不自由な方



旅行者等